

小川赤十字病院 化学療法レジメン

対象疾患名 大腸がん

申請レジメン名 FOLFIRI+BV

催吐リスク 中度

放射線治療併用 有 無

根拠文献 J Clin Oncol.25(30):
4779-86(2007).

1コースの目安 1コース 14日

投与回数上限 有(回) 無

レジメン内容

No.	抗がん剤名 (溶解液等を含む)	標準的投与量	投与量注釈	投与方法	投与時間 (投与速度)	上限量	Day													
							1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
1	生理食塩水	100ml		中心静注	ライン確保・ フラッシュ用		○													
2	アバステン点滴静注用 生理食塩水	5mg/kg 100ml	全量100ml	中心静注	初回90分,2回目60分, 3回目以降30分		○													
3	アロキシ点滴静注バッグ デキサート注射液	0.75mg/50ml 9.9mg		中心静注	15分		○													
4	レボホリナート点滴静注用 生理食塩水	200mg/m ² 250ml		中心静注	120分		○													
5	イリノテカン塩酸塩点滴静注液 生理食塩水	150mg/m ² 250ml	*レボホリナート と 同時投与	中心静注	90分		○													
6	5-FU注 生理食塩水	400mg/m ² 50ml		中心静注	5分		○													
7	5-FU注 生理食塩水	2400mg/m ² 150ml	*シュアフュー ザーポンプ使用	中心静注	46h		○													
8	デカドロン錠0.5mg	4mg/day		内服																
9																				
10																				

注意事項
*レジメン名は、似た名称を避けるため変更することがあります。
*このシートは1コース分が記載されています。
*1回投与量の上限がある場合には上限量が記載されます。

備考(化学療法に必ず併用される特殊な手技・化学療法の中止基準)
デキサメタゾン注は、耐糖能等によって適宜増減